

# ラベル発行 for LX-D5500

【航空貨物ラベル作成 for LX-D5500】

# ユーザーズガイド

### 取扱説明書について

本製品の取扱説明書は、次のような構成になっています。必要に応じてご活用ください。

### インストールガイド

ソフトウェアのインストール方法についての説明が記載されています。

#### ラベル発行 for LX-D5500 ユーザーズガイド(本書)

「ラベル発行 for LX-D5500」についての説明が記載されています。 ラベルの印刷のしかたについて知りたいときにお読みください。

#### フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド

「フォーム設計 (NE) for LX-D5500」についての説明が記載されています。 オリジナルデザインのラベル(フォーム)の作成のしかたについて知りたいときにお読みください。

● 「インストールガイド」および「フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド」は付属の「航空貨物ラ ベル作成 for LX-D5500」CD-ROM に収められています。

「インストールガイド」

E:¥Manual¥ 航空貨物ラベル作成 \_for\_LX-D5500\_ インストールガイド .pdf

「フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド」 E:¥Manual¥ フォーム設計 \_for\_LX-D5500\_UG.pdf (" E: " の部分はお使いのコンピューターの CD-ROM ドライブ名を指定してください。)

● LX-D5500 プリンタードライバー、カラーラベルプリンター LX-D5500 についての詳細は、LX-D5500 のスター トガイドおよびユーザーズガイドをご覧ください。

#### 記載について

- 本書では、Windows 7 をご使用の場合に表示される画面で説明しています。
- 本書では、Windows XP、Windows 7 および Windows 8 に関する説明は省略しています。Windows XP、 Windows 7 および Windows 8 に関する操作については、それぞれの取扱説明書でご確認ください。
- 本書で使われている画面は実際と異なる場合があります。
- 本書では、次のようなマークを使用しています。

🌙 🖌 モ 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

#### 商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標 です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

### 略称について

- Microsoft Windows 8 日本語版を Windows 8 と表記しています。
- Microsoft Windows 7 日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft Windows XP SP3 日本語版を Windows XP と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

### お客様へのお願い

- 本書の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- 本ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了 承ください。

# 目次

本ソフトウェアについて	6
お使いになる前に	7
起動と終了	9
起動する	9
メイン画面の構成について	
終了する	11
本ソフトウェアの使いかた	
ラベル作成	
コンビラベル (色2ヶ所/色1ヶ所)	14
コンビラベル2	17
コンビラベル 3	19
コンビラベル 4	21
マスターラベル	23
ハウスラベル1	25
ハウスラベル2	27
ハウスラベル 3	
ハウスラベル 4	
ケースマークラベル (5 行 )	
ケースマークラベル (10 行 )	
ケースマークラベル (15 行 )	
バーコードラベル	
印刷履歴編集	47
メンテナンスメニュー	50
フォワーダー登録	51

フォワーダー設定		 53
[詳細設定]	コンビラベル1	 56
[詳細設定]	コンビラベル2	 59
[詳細設定]	コンビラベル 3	 61
[詳細設定]	コンビラベル 4	 63
[詳細設定]	マスターラベル1	 66
[詳細設定]	ハウスラベル1	 67
[詳細設定]	ハウスラベル2	 69
[詳細設定]	ハウスラベル 3	 71
[詳細設定]	ハウスラベル 4	 73
[詳細設定]	ケースマークラベル	 75
[詳細設定]	バーコードラベル	 76
パラメーター設定		 77
データベース最適	化	 78
プリンター設定		 79

# 本ソフトウェアについて

「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500」は、航空貨物に貼付けるラベルを作成し、キヤノン カラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷するためのソフトウェアです。

「ラベル発行 for LX-D5500」は、航空貨物ラベル作成システムのうちの1つで、フォームデータ上に、印刷するロゴ 情報や航空運送状番号、仕向地などを入力して航空貨物ラベルデータを作り、キヤノンカラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷を実行します。

本書では、「ラベル発行 for LX-D5500」について説明します。

### <航空貨物ラベル作成 for LX-D5500 を使った全体システム>



: 本書で説明するソフトウェア

フォームデータ\*1:

航空貨物ラベルのレイアウトデザインデータです。「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500」ではサンプルのフォームデータを用意していますので、印刷した いフォームデザインを使ってすぐに印刷することができます。また、「フォー ム設計 (NE) for LX-D5500」を使うと、オリジナルのフォームデータを作ること ができます。

**ロゴデータ**<sup>\*1</sup>: 航空会社などの識別表示用のロゴイメージデータです。

**フォーム設計 (NE) for LX-D5500:**インストールしたフォームデータを使って新しいオリジナルの航空貨物ラベルのフォームデータを作成するなど、印刷ラベルのデザインを行います。

LX-D5500(NE) ドライバー: 本ソフトウェアで入力したラベルデータからフォームデータとロゴデータを組 合わせてラベルイメージ(航空貨物ラベルデータ)を作成する航空貨物ラベル 専用のプリンタードライバーです。

LX-D5500 プリンタードライバー: 上記 LX-D5500(NE) ドライバーが処理したラベルイメージをカラーラベルプリ ンター LX-D5500 で印刷できるように処理します。

LX-D5500 プリンター: LX-D5500 プリンタードライバーが処理したデータを受信し印刷します。

\*1 ラベル発行業務で必要なフォームデータおよびロゴデータは、ラベルプリンター導入時に別途提供されるCDに収められています。

本ソフトウェアをご利用になり、お客様にてラベル印刷システムを開発される場合は、ご購入いただきました営業までお問い合わせください。お客様のご要望に合わせて、サポートいたします。

### お使いになる前に

本ソフトウェアをお使いになる前に、次のことを確認してください。

### 1. 「LX-D5500 プリンタードライバー」および「LX-D5500(NE) ドライバー」がインストー ルされている

プリンタードライバーは、「LX-D5500 プリンタードライバー」および「LX-D5500(NE) ドライバー」の2つの インストールが必要です。

#### 2. LX-D5500(NE) ドライバーの「印刷設定」が正しく設定されている

カラーラベルプリンター LX-D5500 のプリンタードライバーをインストールしたあとに、LX-D5500(NE) ドライ バーの「印刷設定」をご使用の環境に合わせて設定してください。

- ① Windowsの[スタート]をクリックし、[デバイスとプリンター]を選択します。
   ・Windows 8 のとき
   Windows 画面の左下隅で右クリックし、[コントロールパネル]の[ハードウェアとサウンド]から [デバイスとプリンター]を選択します
   ・Windows XP のとき
   Windows の[スタート]をクリックし、[設定]から[プリンタと FAX]を選択します。
- ② 「Canon LX-D5500(NE)」のアイコンを右クリックし、〔印刷設定〕を選択します。
- ③ ご使用の環境に合わせて、[印刷設定]を設定します。
  - ●「フォームフォルダー設定」および「ロゴフォルダー設定」 次のような場合は、「フォームフォルダー設定」および「ロゴフォルダー設定」を設定する必要が あります。(パスの文字数制限:249 文字)
    - フォームフォルダー (FORM) およびロゴフォルダー (LOGO) を、
    - 初期設定(下記)から変更しているとき
       <フォームフォルダー(FORM)およびロゴフォルダー(LOGO)の初期設定>
       フォームフォルダー設定: C:¥D5500LB¥FORM
       ロゴフォルダー設定: C:¥D5500LB¥LOGO
      - \*" C: " の部分は「ラベル発行 for LX-D5500」をインストールしたドライブ名
    - ・ファイルサーバー上のフォルダーで選択するとき
  - 「出力プリンター」
     印刷に使用するプリンターを選択します。
     出力プリンターは、LX-D5500 プリンターのみが選択できます。その他のプリンターを設定することはできません。
- ④ [OK] をクリックします。

● インストール先のフォームフォルダー (FORM) とロゴフォルダー (LOGO) は、削除および名前の変更をしない でください。

これらのフォルダーの削除または名前の変更をした場合、「ラベル発行 for LX-D5500」は正常に起動しません。 ファイルサーバー上のフォルダーなど、インストール先のフォルダー以外をフォームフォルダーおよびロゴフォ ルダーと指定している場合でも同様です。

## 起動と終了

本ソフトウェアの起動と終了、およびメイン画面の構成について説明します。

### 起動する

本ソフトウェアを起動します。

1

Windows の[スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]-[航空貨物ラベル作成 for LX-D5500]-[ラベル発行 for LX-D5500]を選択します。

・Windows8のとき

- Windows 画面の左下隅で右クリックし、[検索]を選択します。 プログラムの一覧(アプリ)が表示されます。
- ② [ラベル発行 for LX-D5500]のアイコンをクリックします。

本ソフトウェアが起動します。

印刷履歷編	<u> 集(∐) メンテナンス メニュー(M) パージョン情報(⊻)</u>
依頼元	001 ・ サンプルフォーム1
フォーム	001 ・ サンブルフォーム1
ラベル	マスター ハウス ケースマーク バーコード
<コンビラベリ	↓発行メニュー>
F1	コンビラベル(色2ヶ所)
F2	コンビラベル(色1ヶ所)
F3	コンビラベル2
F4	コンビラベル3
F5	コンビラベル4
F6	終7

メモ

● 本ソフトウェアの起動後に、プリンターの電源を ON/OFF した場合は本ソフトウェアを再起動してください。



メイン画面は次のように構成されています。

1	◎ ラベル作成 印刷履歴編集(山) メンテナンス メニュー( <u>M</u> ) ノバージョン情報( <u>V</u> )	2
	依頼元 001 → サンブルフォーム1	
	ラベル     コンビ     マスター     ハウス       ケースマーク     バーコード	
	<コンビラベル発行メニュー>	
	F1 コンビラベル(色2ヶ所)	4
	F2 コンビラベル(色1ヶ所)	
	F3 コンビラベル2	
	F4 コンビラベル3	
	F5 コンビラベル4	
	F6         終了	(5)

- ① 印刷履歴編集
   印刷履歴画面を開き、印刷履歴についての編集を行います。
   ⇒「印刷履歴編集(P.47)」
- ② メンテナンスメニュー
   本ソフトウェアのメンテナンスに関する項目が表示されます。
   ⇒「メンテナンスメニュー (P.50)」
- バージョン情報
   本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
- ④ ラベル作成
   各種ラベルの作成を行います。
   ⇒「ラベル作成(P.12)」
- ⑤ 終了 本ソフトウェアを終了します。

### 終了する

本ソフトウェアを終了します。



### [終了] をクリックします。

または、Windows タイトルバーにある



本ソフトウェアが終了します。

# 本ソフトウェアの使いかた

本ソフトウェアの使いかたを説明します。

### ラベル作成

ラベル作成のしかたについて説明します。 ラベル作成のメニュー構成は次のようになっています。

(	
	印刷履歴編集( <u>H</u> ) メンテナンス メニュー( <u>M</u> ) バージョン情報( <u>V</u> )
1	依頼元 001 → サンブルフォーム1
2	フォーム 001 + サンブルフォーム1
3	
	<コンビラベル 発行 メニュー>
	F1 コンビラベル(色2ヶ所)
-	F2 コンビラベル(色1ヶ所)
(4)	F3 コンビラベル2
	F4 コンビラベル3
	F5 コンピラベル4
5	F6         終7

① [依頼元]

ラベル作成の依頼元を選択します。 (フォワーダー登録にて登録したフォワーダーのハウスネームを表示し、プルダウンより選択可能)

2 [フォーム]

印刷するラベルのフォワーダーを選択します。 (デフォルトでは [依頼元] と同じものを表示し、その後、プルダウンより変更可能)

③ [ラベル]

印刷するラベルの種類を「コンビ」「マスター」「ハウス」「ケースマーク」「バーコード」から選択します。

④ [ラベル発行メニュー]

[依頼元] [フォーム] [ラベル] で選択されたラベル作成画面が表示されます。

コンビラベル	コンビラベル(色2ヶ所/色1ヶ所)	⇒「コンビラベル(色2ヶ所/色1ヶ所)(P.14)」
	コンビラベル 2	⇒「コンビラベル2 (P.17)」
	コンビラベル3	⇒「コンビラベル3 (P.19)」
	コンビラベル 4	⇒「コンビラベル4 (P.21)」
マスターラベル	マスターラベル(個数あり/個数なし)	⇒「マスターラベル (P.23)」
ハウスラベル	ハウスラベル 1	⇒「ハウスラベル1(P.25)」
	ハウスラベル 2	⇒「ハウスラベル2(P.27)」
	ハウスラベル 3	⇒「ハウスラベル3 (P.29)」
	ハウスラベル 4	⇒「ハウスラベル4 (P.31)」
ケースマークラベル	ケースマークラベル (5 行 )	⇒「ケースマークラベル(5行)(P.33)」
	ケースマークラベル (10 行 )	⇒「ケースマークラベル (10 行) (P.36)」
	ケースマークラベル (15 行 )	⇒「ケースマークラベル (15 行) (P.40)」
バーコードラベル	バーコードラベル	⇒「バーコードラベル (P.44)」

5 [終了]

本ソフトウェアを終了します。



● 入力形式で、コンビラベル、ハウスラベル、それぞれの入力の違いについては、巻末付録の「入力内容と最大入 力可能桁数一覧」をご覧ください。 ■ コンビラベル (色2ヶ所 / 色1ヶ所)

[コンビ]を選択し、[コンビラベル(色2ヶ所)](または[コンビラベル(色1ヶ所)])をクリッ クします。



コンビラベル(色2ヶ所)のフォーム(またはコンビラベル(色1ヶ所)のフォーム)が表示されます

### <u> メモ</u>

● [コンビラベル(色1ヶ所)] も入力する内容は同じですが、出力物に対する色分けが、仕向地(出力例⑧)の背 景色となります。



- 3: [コンビラベル1詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4: 3のデータにより自動的に出力されます。
- \*1 [コンビラベル 1 詳細定義] により、Airline(2 桁)または Airline code(3 桁)からの入力が選択できます。入 力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。
- \*\*2 [コンビラベル1詳細定義]により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。
- \*3 [コンビラベル1詳細定義]により、使用/未使用項目の設定が可能です。



- [プレビュー]をクリックすると、「プレビュー待機中」のメッセージが一旦表示され、プレビュー画面が表示されると自動的に閉じられます。
- コンビラベル、マスターラベルのとき、Airline(2桁)(または Airline code(3桁))が入力されていない状態で [プレビュー]または [印刷] をクリックすると次のようなメッセージが表示されます。



ロゴなしの状態でプレビュー画面の表示、または印刷するときは、[はい]をクリックしてください。

● 出力プリンターが設定されていない状態で [プレビュー] または [印刷] をクリックすると次のようなメッセージが表示されます。

Canon LX-D5500(NE)	×
NEドライバーの印刷設定で出力プリンターを設定し	ってください
	ОК

[OK] をクリックして、LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定にて出力プリンターを設定してください。 出力プリンターの設定については、「2. LX-D5500(NE) ドライバーの「印刷設定」が正しく設定されている(P.7)」 をご覧ください。

- [プレビュー]が無効のときは、「プリンター設定」で LX-D5500(NE) ドライバーが選択されていません。プリンター 設定については、「プリンター設定(P.79)」をご覧ください。
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル2



[コンビ]を選択し、[コンビラベル 2]をクリックします。



コンビラベル2のフォームが表示されます。



① Airline:	2 桁の 2 レター(英数字)を入力します。 <sup>※1</sup>	(例)	JL
② Airline Code:	3 桁の英数字を入力します。 <sup>*1</sup>	(例)	131
③ Air Waybill No.:	8 桁の数字を入力します。 <sup>※ 2</sup>	(例)	12345675
④ Destination:	3桁の英数字を入力します。	(例)	NRT
⑤ 個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※3</sup>	(例)	1234
⑥ House Waybill No.:	12 桁以内の数字を入力します。	(例)	123 456 7890
	入力されたスペースは、バーコードに反映されません。		
⑦仕向地:	6 桁以内の英数字を入力します。	(例)	NARITA
⑧ 色分け:	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) <sup>*3</sup>	(例)	RED
⑨ HWB 個数:	4 桁以内の個数を入力します。	(例)	1234
⑩ 付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>*3</sup>	(例)	コンビラベル 2
<ol> <li>発行枚数:</li> </ol>	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)	1234
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。		
[クリア]:	入力データをクリアします。		
[印刷]:	印刷を開始します。		

#### ● 赤字は入力必須項目

[プレビュー]:

1: 2・3・5のデータから自動的に出力されます。

- 2: 1のデータにより自動的に出力されます。
- **3:** [コンビラベル2詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。

プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

- 4: 3のデータにより自動的に出力されます。
- \*<sup>1</sup> [コンビラベル 2 詳細定義] により、Airline(2 桁)または Airline code(3 桁)からの入力が選択できます。入 力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。
- \*\*2 [コンビラベル2詳細定義]により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択ができます。
- \*\*3 [コンビラベル2詳細定義]により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能 です。

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル3



[コンビ]を選択し、[コンビラベル3]をクリックします。

S~1/F/	ά 🗖 🔤 💌
印刷履歷編	集(圧) メンテナンス メニュー(M) バージョン情報(⊻)
依頼元	001 ・ サンプルフォーム1
フォーム	001 - サンブルフォーム1
ラベル	
	ケースマーク バーコード
<コンビラベ	ル 発行メニュー >
F1	コンビラベル(色2ヶ所)
F2	コンビラベル(色1ヶ所)
F3	コンビラベル2
F4	コンビラベル3
F5	コンビラベル4
F6	終了

コンビラベル3のフォームが表示されます。



① Airline:	2 桁の 2 レター(英数字)を入力します。 <sup>**1</sup>	(例)	JL
② Airline Code:	3 桁の英数字を入力します。 <sup>※1</sup>	(例)	131
③ Air Waybill No.:	8 桁の数字を入力します。 <sup>※ 2</sup>	(例)	12345675
④ Destination:	3 桁の英数字を入力します。	(例)	NRT
⑤ 個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※ 3</sup>	(例)	1234
⑥ House Waybill No.:	16 桁以内の数字を入力します。	(例)	1 2 3 4 56 78 90
	入力されたスペースは、バーコードに反映されません。		
⑦仕向地:	6 桁以内の英数字を入力します。	(例)	NARITA
⑧ 色分け:	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) <sup>※3</sup>	(例)	RED
⑨ HWB 個数:	4 桁以内の個数を入力します。	(例)	1234
⑩付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>*3</sup>	(例)	コンビラベル 3
① 発行枚数:	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)	1234
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。		
[クリア]:	入力データをクリアします。		
[印刷]:	印刷を開始します。		
[プレビュー]:	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。		

#### ● 赤字は入力必須項目

1: ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。

- 2: 1 のデータにより自動的に出力されます。
- **3:** [コンビラベル3詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。

プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

- 4: 3のデータにより自動的に出力されます。
- \*1 [コンビラベル 3 詳細定義]により、Airline(2 桁)または Airline code(3 桁)からの入力が選択できます。入 力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。
- \*2 [コンビラベル3詳細定義]により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択ができます。
- \*3 [コンビラベル3詳細定義]により、使用/未使用項目の設定および入力チェック実行する/しないの選択が可能 です。

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル4



[コンビ]を選択し、[コンビラベル 4]をクリックします。

🔊 उल्लामहा	π, e e ×
印刷履歷編	[集( <u>日</u> ) メンテナンス メニュー( <u>M</u> ) バージョン情報( <u>V</u> )
依頼元	001 ・ サンプルフォーム1
フォーム	001 - サンプルフォーム1
ラベル	<u>コンビ</u> マスター ハウス
	ケースマーク
<コンビラベ	い 発行メニュー >
F1	コンビラベル(色2ヶ所)
F2	コンビラベル (色1ヶ所)
F3	コンビラベル2
F4	コンビラベル3
F5	コンビラベル4
F6	終了

コンビラベル4のフォームが表示されます。



① Airline:	2 桁の 2 レター(英数字)を入力します。 <sup>*1</sup>	(例)	JL
② Airline Code:	3 桁の英数字を入力します。 <sup>※1</sup>	(例)	131
③ Air Waybill No.:	8 桁の数字を入力します。 <sup>※ 2</sup>	(例)	12345675
④ Destination:	3 桁の英数字を入力します。	(例)	NRT
⑤ 個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※ 3</sup>	(例)	1234
6 House Name :	詳細設定により設定します。(入力する必要はありません)		
⑦ House Waybill No.:	House Name が数字の場合は 8 桁の数字、House Name が英数字の場 合は 7 桁の数字を入力します。 <sup>※ 2</sup>	(例)	1234564
⑧ 仕向地:	3 桁 /8 桁(8 桁チェック時)の英数字を入力します。	(例)	NRT または KIMPO
⑨ 色分け:	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) <sup>※3</sup>	(例)	RED
⑩ バーコード用:	8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。	(例)	NRT
① HWB 個数:	4 桁以内の個数を入力します。	(例)	1234
12 分割搬入個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※ 3</sup>	(例)	1234
⑬ 付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>※3</sup>	(例)	コンビラベル 4
⑭ 発行枚数:	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)	1234
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。		
[クリア]:	ハウスネーム以外の入力データをクリアします。		
[印刷]:	印刷を開始します。		
[プレビュー]:	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。		
<ol> <li>②・③・⑤のデータカ</li> <li>①・③・⑤のデータカ</li> <li>①・「クレータにより自動</li> <li>③:〔コンビラベル4詳細〕</li> <li>④のデータにより自動</li> </ol>	▶ら自動的に出力されます。     ● 赤字は入力必須項目 動的に出力されます。 定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力で 動的に出力されます。	され	ます。
*1 「コンビラベル4 詳細」	定義]により Airline(2 桁)または Airline code(3 桁)からの入力が	選択	できすす λ

- \*' Lコンビラベル4詳細定義」により、Airline(2桁)またはAirline code(3桁)からの入力が選択できます。入 力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。
- \*2 [コンビラベル4詳細定義]により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。
- \*3 [コンビラベル4詳細定義]]により、使用/未使用項目の設定および入力チェック実行する/しないの選択が可能です。

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ マスターラベル

1 [マスター]を選択し、[マスターラベル(個数あり)](または[マスターラベル(個数なし)]) をクリックします。



マスターラベルのフォームが表示されます。

#### (画面例)

依頼元:001 フォーム:001 ラベル名称:マスターラベル(個数あり)
AirLine AB
Airline code     3 Air Waybill No.       XXX     12345675
Destination     S     Total No. of pieces     1234
付加情報のマスターラベル
発行校数 (7) 1234
閉じる クリア 印刷 ブレビュー



#### ① Airline: 2桁の 2 レター(英数字)を入力します。<sup>\*1</sup>

② Airline Code:	3 桁の英数字を入力します。 <sup>※1</sup>
③ Air Waybill No.:	8 桁の数字を入力します。 <sup>※ 2</sup>
④ Destination:	3 桁の英数字を入力します。
5 Total No. of pieces:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※3</sup>
⑥付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>※3</sup>
⑦ 発行枚数:	4 桁以内の発行枚数を入力します。
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。
[クリア]:	入力データをクリアします。
[印刷]:	印刷を開始します。
[プレビュー]:	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

#### (例)JL (例)131

- (例)12345675
- (例) NRT
- (例)1234
- (例) マスターラベル
- (例)1234

### ● 赤字は入力必須項目

1: ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。

2: 1 のデータにより自動的に出力されます。

× 1	[マスターラベル 1 詳細定義]により、Airline(2 桁)または Airline code(3 桁)からの入力が選択できます。
	入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。
ж 2	[マスターラベル1詳細定義]により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。
₩3	[マスターラベル1詳細定義]により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可
	能です。

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル1



[ハウス]を選択し、[ハウスラベル 1]をクリックします。

🐼 ラベル作成	
印刷履歷編集	集( <u>H</u> ) メンテナンス メニュー( <u>M</u> ) バージョン情報( <u>V</u> )
依頼元	001 ・ サンプルフォーム1
フォーム	001 ・ サンブルフォーム1
ラベル	コンビ マスター <b>ハウス</b>
	ケースマーク バーコード
<ハウスラベ)	↓発行メニュー>
F1	<u>ハウスラベル1</u>
F2	ハウスラベル2
F3	ハウスラベル3
F4	ハウスラベル4
F5	未登録
F6	終了

ハウスラベル1のフォームが表示されます。

#### (画面例) (出力例) X 🔗 ハウスラベル印刷 (AAA04) 依頼元:001 フォーム:001 ラベル名称:ハウスラベル1 House Name House Waybill No. 2 ZZZ (1) 12345675 (2) H77712345675 <sub>仕向地</sub> 3 RT(456) 8桁 🔽 1 ZZZ-1234 25675 (5) バーコード用 NRT 色分け ④ RED 6 HWB 個数 1234 分割搬入個数 1234 VRT (456) 1234 ⑥ 3 付加情報 8 ハウスラベル1 4 <sub>発行枚数</sub>91234 DNRT+S1234 3 閉じる クリア 印刷 ブレビュー 8ハウスラベル1 7 1234

1 House Name:	[詳細設定]により設定します。(入力する必要はありません)		
② House Waybill No.:	8 桁の数字を入力します。 <sup>※1</sup>	(例)	12345675
③ 仕向地:	3 桁 /8 桁(8 桁チェック時)の英数字を入力します。	(例)	NRT または KIMPO
④ 色分け:	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) <sup>※2</sup>	(例)	RED
⑤ バーコード用:	8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。	(例)	NRT
⑥ HWB 個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※2</sup>	(例)	1234
⑦ 分割搬入個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※2</sup>	(例)	1234
⑧付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>※2</sup>	(例)	ハウスラベル1
⑨ 発行枚数:	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)	1234
[閉じる]: [クリア]: [印刷]:	[ラベル作成]画面に戻ります。 ハウスネーム以外の入力データをクリアします。 印刷を開始します。		

[**プレビュー**]: プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

#### ● 赤字は入力必須項目

- 1: [ハウスラベル1詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。
- 2: 1 のデータにより自動的に出力されます。
- **3:** [ハウスラベル1詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4: 3のデータにより自動的に出力されます。

\*1 [ハウスラベル1詳細定義]により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。
 \*2 [ハウスラベル1詳細定義]により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

### **レ**メモ

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル2

1

[ハウス]を選択し、[ハウスラベル 2]をクリックします。

🔊 ラベル作成	
印刷履歴編集	<u>集(日)</u> メンテナンス メニュー( <u>M</u> ) バージョン情報( <u>V</u> )
依頼元	001 ・ サンプルフォーム1
フォーム	001 - サンプルフォーム1
ラベル	コンビ マスター <b>ハウス</b>
	ケースマーク バーコード
<ハウスラベ,	↓発行メニュー>
F1	ハウスラベル1
F2	ハウスラベル2
F3	ハウスラベル3
F4	ハウスラベル4
F5	未登録
F6	称了

ハウスラベル2のフォームが表示されます。



1 House Waybill No. :	12 桁以内の数字を入力します。入力されたスペースはバーコードには反	(例)123456789012
	映されません。	
②仕向地:	6 桁以内の英数字を入力します。	(例) NARITA
③ 色分け:	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) <sup>*1</sup>	(例) RED
④ HWB 個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※1</sup>	(例)1234
⑤ 付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>*1</sup>	(例)ハウスラベル 2
⑥発行枚数:	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)1234
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。	
[クリア]:	入力データをクリアします。	
[印刷]:	印刷を開始します。	
[プレビュー]:	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。	

● 赤字は入力必須項目

1: [ハウスラベル2詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。

- 2: 1 のデータにより自動的に出力されます。
- 3: [ハウスラベル2詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4: 3のデータにより自動的に出力されます。

\*1 [ハウスラベル2詳細定義] により、使用/未使用項目の設定が可能です。

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル3



[ハウス]を選択し、[ハウスラベル 3]をクリックします。

🔊 ラベル作成	
印刷履歴編	集( <u>H</u> ) メンテナンス メニュー( <u>M</u> ) バージョン情報( <u>V</u> )
依頼元	001 ・ サンブルフォーム1
フォーム	001 ・ サンブルフォーム1
ラベル	コンビ マスター <b>ハウス</b>
	ケースマーク バーコード
<ハウスラベ.	ル発行メニュー>
F1	
F2	ハウスラベル2
F3	ハウスラベル3
F4	ハウスラベル4
F5	未登録
F6	総了

ハウスラベル3のフォームが表示されます。

(画面例)	(出力例)
(依頼元: 001 フォーム: 001 ラベル名称: ハウスラベル3         (依頼元: 001 フォーム: 001 ラベル名称: ハウスラベル3         House Waybill No.         1123 456 7890 123         (仕向地 ② NARITA         色分け ③ RED         HWB 個紀 1234         付加情報⑤ ハウスラベル3         発行枚数⑥ 1234         閉じる       クリア         印刷       ブレビュー	<ul> <li></li></ul>

1 House Waybill No.:	16 桁以内の数字を入力します。入力されたスペースはバーコードには	(例)	123 456 7890 123
	反映されません。		
② 仕向地:	6 桁以内の英数字を入力します。	(例)	NARITA
③ 色分け:	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) <sup>※1</sup>	(例)	RED
④ HWB 個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※1</sup>	(例)	1234
⑤ 付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>*1</sup>	(例)	ハウスラベル 3
⑥発行枚数:	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)	1234
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。		
[クリア]:	入力データをクリアします。		
[印刷]:	印刷を開始します。		
[プレビュー]:	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。		

#### ● 赤字は入力必須項目

1: [ハウスラベル3詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。

- 2: 1のデータにより自動的に出力されます。
- 3: [ハウスラベル3詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4: 3のデータにより自動的に出力されます。

\*1 [ハウスラベル3詳細定義]により、使用/未使用項目の設定が可能です。

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル4



[ハウス]を選択し、[ハウスラベル 4]をクリックします。

🚫 ラベル作成	
印刷履歷編	集( <u>屮</u> ) メンテナンス メニュー( <u>M</u> ) バージョン情報(⊻)
依頼元	001 ・ サンプルフォーム1
フォーム	001 - サンブルフォーム1
ラベル	コンビ マスター <b>ハウス</b>
	ケースマーク バーコード
<ハウスラベ.	ル発行メニュー>
F1	ハウスラベル1
F2	ハウスラベル2
F3	ハウスラベル3
F4	ハウスラベル4
F5	未登録
F6	終了

ハウスラベル4のフォームが表示されます。

#### (出力例) (画面例) x 🔗 (AAA04) 依頼元: 001 フォーム: 001 ラベル名称: ハウスラベル4 2 1 ZZZZ 2 House Waybill No. 1234564 1 HZZZZ1234564 <sub>仕向地</sub> ③ RT(123) 8桁 🔽 House Air Waybill No 1 ZZZ Z123 4564 色分け 4 RED バーコード用 NRT 5 нжв 🛯 🕺 1234 (7) 分割搬入個数 1234 1234 ) NRT (123) (3) 付加情報(8) ハウスラベル4 4 発行枚数9 1234 DNRT+S1234 3 クリア 印刷 プレビュー 閉じる 8 ハウスラベル4

① House Name: [詳細設定]により設定します。(入力する必要はありません)
 ② House Waybill No: House Name が数字のときは 8 桁の数字 House Name が英数字のときは (例) 1234564

		(10 2)	
	7 桁の数字を入力します。 <sup>※1</sup>		
③ 仕向地:	3 桁 /8 桁(8 桁チェック時)の英数字を入力します。	(例)	NRT または KIMPO
④ 色分け:	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) <sup>※2</sup>	(例)	RED
⑤ バーコード用:	8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。	(例)	NRT
⑥ HWB 個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※ 2</sup>	(例)	1234
⑦ 分割搬入個数:	4 桁以内の個数を入力します。 <sup>※ 2</sup>	(例)	1234
⑧付加情報:	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。 <sup>*2</sup>	(例)	ハウスラベル 4
⑨ 発行枚数:	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)	1234
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。		
[クリア]:	ハウスネーム以外の入力データをクリアします。		
[印刷]:	印刷を開始します。		
[プレビュー]:	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。		

#### ● 赤字は入力必須項目

1: [ハウスラベル4詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。

2: 1 のデータにより自動的に出力されます。

- 3: [ハウスラベル4詳細定義]の[ハウスバーコード指定]で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4: 3のデータにより自動的に出力されます。

\*1 [ハウスラベル4詳細定義]により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。 \*2 [ハウスラベル4詳細定義]により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

### ■ ケースマークラベル(5行)



ケースマークラベル (5行)のフォームが表示されます。

(画	面	例	ľ
	ш	17.7	١,

(出力例)
CASE MARK
(2)
C/No. 1
MADE IN JAPAN

②の部分のみ1~3までカウントアップし、印刷されます。

①1~5:	全角 10 文字以内(または半角 20 文字以内)の英数字および日本語を入力します。	(例)CASE MARK
	数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテー	(例) "C/NO."
	ション(" ")でくくります。	
	カウントする数字の入力は・・・	
	・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。	(例)1-3
	・数字指定の場合はカンマ(, )を入力します。	(例)1, 3, 5
② C/U:	数字をカウントする行にチェックマークを入れます。	
③ 登録 No.:	3 桁以内の数字を入力します。(データを登録していない場合は入力の必要ありません)	(例)1
④0詰:	カウントを行うときにカウント値を0詰で印刷したい場合に桁数を選択します。	
⑤ 印刷枚数:	カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。(カウントを行うとき はカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。)	(例)1234
[閉じる]:	[ラベル作成] 画面に戻ります。	
[参照]:	[参照]ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。	

- [クリア]: 入力データをクリアします。
- [印刷]: 印刷を開始します。
- [プレビュー]: プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

## || メモ

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - 「プレビュー」または「印刷」をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1~5の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前 にプレビュー画面にて確認してください。



1

### ■ ケースマークラベル(10行)

[ケースマーク]を選択し、[ケースマーク (10 行 )]をクリックします。



ケースマークラベル(10行)のフォームが表示されます。
(画面例)	、    (出力例)
	CASE MARK 1
依頼元: 001 フォーム: 001 ラベル名称: ケースマーク(10行) 2 C/U	
2	
3	C/No. 001/003 (2)
4 <sup>(C</sup> C/No. "1−3"/003" (♥	
5	
6	
7 MADE IN JAPAN	MADE IN JAPAN
8	
9	
登録№. 1 0話 3 印刷收数 1234	
閉じる 参照 クリア 印刷 プレビュー	

②の部分のみ 001/003 ~ 003/003 まで カウントアップし、印刷されます。

(例) CASE MARK 1 1 ~ 10 : 全角 15 文字以内(または半角 30 文字以内)の英数字および日本語を入力します。 数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテー (例) "C/NO." ション("")でくくります。 カウントする数字の入力は・・・

> ・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。 (例) 1-3 ・数字指定の場合はカンマ(,)を入力します。

(例)1,3,5

2 C/U : 数字をカウントする行にチェックマークを入れます。

3 桁以内の数字を入力します。(データを登録していない場合は入力の必要ありません)(例)1 ③登録 No.:

- ④0詰: カウントを行うときにカウント値を0詰で印刷したい場合に桁数を選択します。
- ⑤印刷枚数: カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。(カウントを行うとき (例) 1234 はカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。)
- [ラベル作成] 画面に戻ります。 [閉じる]:
- [参照]: [参照] ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。
- [クリア]: 入力データをクリアします。
- [印刷]: 印刷を開始します。
- [プレビュー]: プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

# メモ

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1 ~ 10 の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

	登録 NO. 1 CASE MARK 2 3 4 "C/No."1-3"/003" 5 6 7 MADE IN JAPAN 8 9 10 開じる 肖順余 更新・追加 読込み
[登録 NO.]	
登録 NO. を入力します。 新規登録の場合は 1 ~ 1	0 までのデータ部分が空白で表示されます。
[1~10]	
全角 15 文字以内(また)	t半角 30 文字以内)の英数字および日本語を入力します。
[読込み]	
登録データを入力画面に	取り込みます。
登録データの修正、新規	登録を行う場合にデータを更新登録します。
豆球アーダを削除しよ9	o

1

# ■ ケースマークラベル(15行)

[ケースマーク]を選択し、[ケースマーク (15 行 )] をクリックします。



ケースマークラベル(15行)のフォームが表示されます。



②の部分のみ 0001/0003 ~ 0003/0003 までカウント アップし、印刷されます。

 ① 1~15:
 全角 15 文字以内(または半角 30 文字以内)の英数字および日本語を入力します。
 (例) CASE MARK 数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテー
 (例) "C/NO."
 ション("") でくくります。
 カウントする数字の入力は・・・
 ・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。
 (例) 1-3

- ・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。
   ・数字指定の場合はカンマ(,)を入力します。
   (例) 1, 3, 5
- ② C/U: 数字をカウントする行にチェックマークを入れます。

③ 登録 No.: 3 桁以内の数字を入力します。(データを登録していない場合は入力の必要ありません)(例)1

- ④0 詰: カウントを行うときにカウント値を0 詰で印刷したい場合に桁数を選択します。
- ⑤ 印刷枚数: カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。(カウントを行うとき (例) 1234 はカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。)
- [閉じる]: [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [参照]: [参照]ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。
- [クリア]: 入力データをクリアします。
- [印刷]: 印刷を開始します。
- [プレビュー]: プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

# メモ

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1~15の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷 前にプレビュー画面にて確認してください。

<u>۲</u>	
●「ケースマークラベル (15 行 ) の参照	」ダイアログボックスについて
<ul> <li>● 参照</li> <li>● 登録 NO.</li> <li>1</li> <li>2</li> <li>3</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>**C</li> <li>9</li> <li>10</li> <li>11</li> <li>12</li> <li>M/</li> <li>13</li> <li>14</li> <li>15</li> <li>閉じる</li> </ul>	▼
[ <b>登録 NO.]</b> 登録 NO. を入力します。 新規登録の場合は 1 ~ 15 までのデ	ータ部分が空白で表示されます。
[1~15] 全角 15 文字以内(または半角 30 5	文字以内)の英数字および日本語を入力します。
[読込み] 登録データを入力画面に取り込みま	ミす。
[ <b>更新・追加</b> ] 登録データの修正、新規登録を行う	う場合にデータを更新登録します。
[ <b>削除</b> ] 登録データを削除します。	
[ <b>閉じる</b> ] データの登録 / 参照を終了します。	

1

# ■ バーコードラベル

[バーコード]を選択し、[バーコードラベル]をクリックします。



バーコードラベルのフォームが表示されます。

123文字入力1~3:	全角 15 文字以内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語 を入力します。	(例)	BARCODE
④56バーコード入力1~3:	30 文字以内の英数字を入力します。 サンプルのフォームデータのバーコード種類は「CODF39」です。	(例)	ABCDE
⑦ 登録 No.:	3 桁以内の数字を入力します。(データを登録していない場合は入力 の必要ありません)	(例)	1
⑧ 印刷枚数:	印刷枚数を入力します。	(例)	1234
[閉じる]: [参照]:	[ラベル作成]画面に戻ります。 [参照]ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行い ます。		
[クリア]:	入力データをクリアします。		
[印刷]:	印刷を開始します。		
[プレビュー]:	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。		

# × ح

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
  - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。
   [印刷]をクリックしたあとに、
  - 「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 文字入力1~3およびバーコード入力1~3の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が 切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。



[削除]

登録データを削除します。

[閉じる]

データの登録 / 参照を終了します。

# 印刷履歴編集

[印刷履歴編集]では、印刷履歴の保存 / 修正 / 削除を行います。



[印刷履歴] 画面が表示されます。

# <[印刷履歴] 画面>

🔗 印刷履歴		×
📄 印刷履歴を作成する		年月
依頼 Count 001 500	Airline Count ハウス 220 ケース 30 AB 250	201210 -
		修正
-		閉じる

[印刷履歴を作成する]

印刷履歴を作成する場合はチェックマークを入れます。初期値はチェックマーク無しです。

[年月]

コンピューター内部のカレンダー機能に従い、自動的に年月により集計されます。プルダウンすることで、他 月に切り替えることができます。(例) 201210 → 2012 年 10 月に印刷した履歴

[依頼]

印刷履歴を表示したい依頼元を選択します。 フォワーダー登録で登録したフォワーダーのハウスネーム(IATA 代理店コード)が表示されます。

[Count (左側)]

[依頼] の全印刷枚数が表示されます。

[Airline]

選択した [依頼] の印刷に使用した Airline またはラベルの種類が表示されます。

[Count (右側)]

選択した [依頼] の Airline またはラベルの種類別の内訳件数が表示されます。

[保存]

保存履歴の詳細データを CSV 形式で保存します。保存しておくと、他のソフトウェアで履歴を編集することができます。

クリックすると[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。



[ファイル名]には「LBXXXXXX」(XXXXXX は年月)と表示されますが、任意に名前を付けることができます。 保存場所を選択し、[OK]をクリックして保存します。

#### [修正]

Airline の Count 件数を修正します。 クリックすると[印刷履歴修正]ダイアログボックスが表示されます。

🔗 印刷履歷修正			X	
年月	201209			
依頼元	001	Airline	JL	
カウント	2			
	v I			
			762211	

[カウント] に修正したい件数を入力します。

#### [削除]

[年月] で選択した年月の印刷履歴を削除します。 クリックすると削除の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると削除されます。

D5500llb	X
4	2012年09月の印刷履歴を削除します。 よろしいですか?
	OK キャンセル

#### [閉じる]

[印刷履歴] 画面を閉じます。



● 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷]をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態で印刷しますか?」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき

# メンテナンスメニュー

[メンテナンスメニュー]では、本ソフトウェアを使用する上での各種設定を行います。

1

[メンテナンスメニュー]をクリックして、サブメニューを選択します。

◎ ラベンレ作成		
印刷履歴編集	毒(H) メンテナンス メニュー(M) バージ	ション情報(∨)
依頼元	001 フォワーダー登録(R) フォワーダー設定(F)	
フォーム	001 パラメーター設定(S) データベース最適化(O)	
ラベル	プリンター設定(P)	ハウス
	ケースマーク バーコード	
<コンビラベリ	↓発行メニュー>	
F1	コンビラベル(色2ヶ所)	
F2	コンビラベル(色1ヶ所)	
F3	コンビラベル2	
F4	コンビラベル3	
F5	コンビラベル4	
F6	終了	

[フォワーダー登録]

フォワーダーの追加 / 修正 / 削除を行います。

⇒「フォワーダー登録 (P.51)」

[フォワーダー設定]

フォワーダーごとのレイアウト設定および入力項目・バーコード設定などを行います。 ⇒「フォワーダー設定(P.53)」

[パラメータ設定]

デフォルトフォワーダーの設定 / フォワーダー固定の有無の設定などを行います。 ⇒「パラメーター設定(P.77)」

[データベース最適化]

本ソフトウェアで使用しているデータベース (MDB) を最適化します。 ⇒「データベース最適化 (P.78)」

[プリンター設定]

本ソフトウェアで使用するプリンターを設定します。 ⇒「プリンター設定(P.79)」

# ■ フォワーダー登録

フォワーダーの追加 / 修正 / 削除を行います。

# 1 [メンテナンスメニュー]から [フォワーダー登録]を選択します。

[フォワーダーメンテナンス] 画面が表示されます。

# < [フォワーダーメンテナンス] 画面>

フォワーダーン	シテナンス	×
いウマナーム	<i>रू</i> १५-	1
001	・ログアート インプルフォーム1	
002	サンブルフォーム2	
		追加
		修正
		肖邶余
		閉じる
[L		

[追加]

フォワーダーを追加し、新規登録を行います。

クリックすると[フォワーダー追加]ダイアログボックスが表示されます。

🔗 フォワーダー 追加	×
ハウスネーム	
名称	
ОК	キャンセル

登録する[ハウスネーム]と[名称]を入力し、[OK]をクリックします。

- [ハウスネーム]: 英数字 3 桁以内で入力します。 ハウスネームは主に IATA 代理店コードとなっています。
- [名称]: 全角 15 文字以内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語で入力します。

#### [修正]

[名称] で選択したフォワーダーの名称を修正します。 クリックすると[フォワーダー修正] ダイアログボックスが表示されます。

🔗 フォワーダー 修正	X
ハウスネーム	001
名称	サンブルフォーム1
ОК	キャンセル

[名称]に修正する名称を入力し、[OK]をクリックします。

#### [削除]

[名称] で選択したフォワーダーを削除します。 クリックすると削除の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると削除されます。

D5500llb	<b>x</b>
A 2 3	ウスネーム:001 称:サンプルフォーム1 を削除します。よろしいですか?
	OK キャンセル

[閉じる]

[フォワーダーメンテナンス] 画面を閉じます。

# ■ フォワーダー設定

フォワーダー別に、レイアウト設定および入力項目やバーコード設定などを行います。

# **1** [メンテナンスメニュー]から [フォワーダー設定]を選択します。

[フォワーダー設定(メニュー登録)] 画面が表示されます。

2 [ハウスネーム]をプルダウンから選びます。

🚳 フォワーダー	設定1(メニュー	登録)			×
ハウスネーム	001 - 001 002	)			
בטינ	フォーム名	参照	入力形式	詳細 設定済	詳細 設定
1				<b>-</b>	-
2				•	-
з				•	
4				<b>-</b>	-
5 マスター				-	_
1				-	
2				•	
ハウス					
1				-	-
2				•	-
з				-	-
4				-	-
5				-	-
閉じる	標準に戻す			更新	次へ

登録内容が表示されます。

### <[フォワーダー設定(メニュー登録)] 画面>

フォワーダー	設定1(メニュー	登録)			×	フォワーダー設定	定2(メニュー登録	<b>录</b> )			
いウスネーム	001 -	サンブル:	77-61			ハウスネーム	001	サンプルフォー	-771		
5~(11)>				副業務	8 1148	<5 1				言羊糸田	
コンビ	フォーム名	参照	入力形式	設定	済 設定	ケースマーク	フォーム名	参照	、力形式	設定済	
1	AAA01		בטצו	▼ Yes	-	1	AAA05	- 2	ース05行	▼ Yes	
2	AAA02	-	באנו	▼ Yes	-	2	AAA06	- 8	ース10行	▼ Yes	
з	AAA03		コンビ2	▼ Yes	-	з	AAA07	- 6	ース15行	▼ Yes	
4	AAA03		23עב	▼ Yes	-	バーコード		_			
5 マスター	AAA03	-	コンピ4	▼ Yes	-	1	AAA08		、−コード06行 =/曲田	✓ Yes	
1	COMB2		マスター1	✓ Yes	-	3			~(太田		
2	COMB2		マスター1	✓ Yes	-				NDC/T3		
ハウス											
1	AAA04		רגליו/	▼ Yes	-						
2	AAA04		אלא/	▼ Yes	-						
з	AAA04		ハウス3	✓ Yes	-						
4	AAA04		ハウス4	✓ Yes	-						
Б			ま使用	•							

[ハウスネーム]

フォワーダー登録で登録されたフォワーダーが表示されます。プルダウンから選択します。

[フォーム名]

入力形式に合わせたフォーム名を入力します。(英数字5桁) または、[参照]をクリックして設定します。

[参照]

クリックすると[開く]ダイアログボックスが表示され、「フォーム名」を設定することができます。



フォームファイルを選択し、〔開く〕をクリックします。



#### [入力形式]

コンビ(未使用、コンビ1~4)、マスター(未使用、マスター1)、ハウス(未使用、ハウス1~4)、ケース(未 使用、ケース05行、ケース10行、ケース15行)、バーコード(未使用、バーコード06行)の中から選択します。

#### [詳細設定済]

詳細設定が済んでいる場合に「YES」が表示されます。

#### [詳細設定]

各ラベル(フォーム)別に、作成画面の詳細設定を行います。 クリックすると、詳細定義画面が開きます。

コンビラベル1	⇒「[詳細設定] コンビラベル1(P.56)」
コンビラベル2	⇒「[詳細設定] コンビラベル2(P.59)」
コンビラベル3	⇒「[詳細設定] コンビラベル3(P.61)」
コンビラベル4	⇒「[詳細設定] コンビラベル4 (P.63)」
マスターラベル	⇒「[詳細設定] マスターラベル1 (P.66)」
ハウスラベル 1	⇒「[詳細設定] ハウスラベル1(P.67)」
ハウスラベル 2	⇒「[詳細設定] ハウスラベル2(P.69)」
ハウスラベル 3	⇒「[詳細設定] ハウスラベル3(P.71)」
ハウスラベル 4	⇒「[詳細設定] ハウスラベル4(P.73)」
ケースマークラベル (5 行 )	
ケースマークラベル(10行)	⇒「[詳細設定] ケースマークラベル(P.75)」
ケースマークラベル (15 行 )	
バーコードラベル	⇒「[詳細設定] バーコードラベル (P.76)」

[次へ / 前へ]

フォワーダー設定1(メニュー登録)とフォワーダー設定2(メニュー登録)の画面表示を切り替えます。

[更新]

フォワーダー設定(メニュー登録)で入力した内容に更新します。

[標準に戻す]

本ソフトウェアの設定を初期値に戻します。(新規に登録したフォワーダーを除きます。)

[閉じる]

[フォワーダー設定(メニュー登録)] 画面を閉じます。

### ● [詳細設定] コンビラベル1

[入力形式]が「コンビ1」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル1詳細定義]画面が表示されます。

# <[コンビラベル1詳細定義] 画面>

(表示例)		
🔗 コンビラベル1 詳維	町定義	×
登録名称	001 サンプルフォーム1	
メニュー番号	1	
フォーム名	AAA01	
ラベル名称	コンビラベル(色2ヶ所)	
House Name	ZZZ	
入力設定		
🔘 Airline	Airline code	
チェック機能		
📝 Air Waybill No	. 📝 House Waybill No.	
📝 作固装女		
使用項目	その他	<u>b</u>
🔲 個数	🔽 色分け 🔍	色分け
📄 分割搬入個数	☑ 付加情報	ヶ所)
ハウスバーコード推	淀 ОК 🔮	キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [House Name]

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。(英数3桁以内)

#### [入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline:	Airline の 2 レター(2 桁)より入力を行います。
Airline code:	Airline code(3 桁)より入力を行います。

[チェック機能]

Air Waybill No. :	Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、	印刷ボタ
	ンをクリックした時に確認します。	

- House Waybill No.: House Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷 ボタンをクリックした時に確認します。
- 個数: 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

#### [使用項目]

個数: マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

色分け:	マスターの Destination を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
	[その他]の「色分け(2 ケ所)」にチェックマークが入っていない場合は、House 側の仕
	向地の背景に色が付きます。
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
分割搬入個数:	分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合にチェックマークを入れます。

(HWB 個数以下の数値入力が可能)

#### [その他]

色分け(2ヶ所):色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックマークを入れます。

#### [OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

#### [キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。

クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

(入力例)

💋 コンビラベル	1 ハウスバーコード指知	ŧ	X
登録名称	001 サンプル	77-L1	
メニュー番号	1		
フォーム名			
ラベル名称	コンビラベル(色2ヶ	所)	
House Name	ZZZ		
 前付加 		後付加	付加順
Н	House Name		1 •
	House Waybill No.	+	2 🔻
D	仕向地	+	3 🔻
	分割搬入個数		-
S	HWB個数	+	4 🔹
	ок	*	ャンセル

- ・予備項目<sup>\*</sup>、[House Name] [House Waybill No] [仕向地] [分割搬入個数] [HWB 個数] で、 どの項目をハウスバーコードにするかを選択し ます。
- ・付加順を選択したものが合成対象になります。
- ・前付加、後付加を入力(それぞれ1桁)した 場合は対象項目の前後に入力した記号が付加さ れ、バーコードは付加順の番号順に合成されま す。
- \* [House Name] の上の空欄(英数 3 桁以内)

#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

## ● [詳細設定] コンビラベル2

[入力形式]が「コンビ2」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル2詳細定義]画面が表示されます。

# <[コンビラベル2詳細定義] 画面>

(表示例)
-------

☆ コンビラベル2 詳細定義	
登録名称 001 サンプルフォーム1	
メニュー番号 3	
7ォーム名 AAA03	
ラベル名称 コンピラベル2	
入力設定	
⊘ Airline	
チェック機能	
☑ Air Waybill No. ☑ 個数	
使用項目	
🔄 個数 🛛 包分け	
☑ 行力□情奉版	
ハウスバーコード指定 OK キャンセル	

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline: Airline の 2 レター(2 桁)より入力を行います。

```
Airline code: Airline code (3 桁)より入力を行います。
```

#### [チェック機能]

Air Waybill No. :	Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、	印刷ボタ
	ンをクリックした時に確認します。	

個数: 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

#### [使用項目]

- 個数: マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。
- 色分け:仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)

#### メンテナンスメニュー

付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。

クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

```
(入力例)
```



[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

## ● [詳細設定] コンビラベル3

[入力形式]が「コンビ3」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル3詳細定義]画面が表示されます。

# <[コンビラベル3詳細定義] 画面>

(表示例)	
🔗 コンビラベル3 詳細	細定義 <b>王</b> 王
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	4
フォーム名	AAA03
ラベル名称	コンビラベル3
🔿 Airline	Airline code
チェック機能	
👿 Air Waybill N	o. 🔽 個数
使用項目	
🔲 個数	☑ 色分け
👽 付加情報	
ハウスバーコード排	定 OK キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline: Airline の 2 レター(2 桁)より入力を行います。

```
Airline code: Airline code (3 桁)より入力を行います。
```

#### [チェック機能]

Air Waybill No. :	Air Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、	印刷ボタ
	ンをクリックした時に確認します。	

個数: 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

#### [使用項目]

- 個数: マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。
- 色分け:仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)

#### メンテナンスメニュー

付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。

クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

```
(入力例)
```



[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

## ● [詳細設定] コンビラベル4

[入力形式]が「コンビ4」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル4詳細定義]画面が表示されます。

# < [コンビラベル4詳細定義] 画面>

(表示例)		
🔗 コンビラベル4 詳細	田定義	×
登録名称	001 サンプルフォーム	1
メニュー番号	5	
フォーム名	AAA03	
ラベル名称		
Prefix	ZZZZ	
 入力設定		
🔿 Airline	<ul> <li>Airline code</li> </ul>	
チェック機能	. 👿 House Waybill	No.
使用項目		その他
☑ 個数 ○ 分割搬入個数	<ul><li>■ 色分け</li><li>✓ 付加情報</li></ul>	□ 色分け (2ヶ所)
ハウスバーコード排	錠 OK	キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [Prefix]

Prefix を入力します。

入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。(英数字 4 桁以内)

#### [入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline :Airline の 2 レター (2 桁) より入力を行います。Airline code :Airline code (3 桁) より入力を行います。

[チェック機能]

Air Waybill No.: Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

House Waybill No. :	House name が数字のときは、House Waybill No. の 8 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック
	実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
	House name が英数字のときは、House Waybill No. の 7 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェッ
	ク実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
個数:	個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。
[使用項目]	
個数:	マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。
色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英

数字および日本語)

[その他]

色分け(2ヶ所): 色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックマークを入れます。

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。

クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

#### (入力例)

🔗 コンビラベ	14 ハウスバーコード指定		×
登録名称	001 サンプルフ	ታ-21	
メニュー番号	5		
フォーム名			
ラベル名称	コンビラベル4		
Prefix	ZZZZ		
前付加		後付加	付加順
	House Name		
	House Waybill No.		-
	仕向地		-
	分割搬入個数		•
	HWB個数		•
	ОК	*	ャンセル

- ・予備項目<sup>\*</sup>、[House Name] [House Waybill No] [仕向地] [分割搬入個数] [HWB 個数] で、 どの項目をハウスバーコードにするかを選択し ます。
- ・付加順を選択したものが合成対象になります。
- ・前付加、後付加を入力(それぞれ1桁)した 場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。
- <sup>\*\*</sup> [House Name] の上の空欄(英数 3 桁以内)

#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

#### [キャンセル]



[入力形式]が「マスター1」の詳細設定をクリックすると、[マスターラベル1詳細定義]画面が表示されます。

### < [マスターラベル1詳細定義] 画面>

(表示例)

	洋細定義
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	1
フォーム名	COMB2
ラベル名称	マスターラベル(個数あり)
入力設定	
💿 Airline	<ul> <li>Airline code</li> </ul>
チェック機能	
📝 Air Waybill N	o.
使用項目	
☑ 個数	🥅 付加情報
0	キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

- Airline: Airline の 2 レター(2 桁)より入力を行います。
- Airline code: Airline code (3 桁)より入力を行います。

[チェック機能]

- Air Waybill No.: Air Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
- 個数: 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

#### [使用項目]

個数:マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

#### [OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

### ● [詳細設定] ハウスラベル1

[入力形式]が「ハウス1」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル1詳細定義]画面が表示されます。

## <[ハウスラベル1詳細定義] 画面>

(表示例)	
🔗 ハウスラベル1 🛙	¥細定義 🛛 🗶 🗶
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	1
フォーム名	AAA04
ラベル名称	
House Name	ZZZ
チェック機能	No.
使用項目	
🔽 色分け	📄 分割搬入個数
☑ HWB個数	☑ 付加情報
	指定 OK キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [House Name]

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。(英数字 3 桁以内)

#### [チェック機能]

House Waybill No.: House Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷 ボタンをクリックした時に確認します。

#### [使用項目]

色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)

- 分割搬入個数: 分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックマークを入れます。 (HWB 個数以下の数値入力が可能)
- HWB 個数 HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。
- 付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

#### [OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。

クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

	、予供項只 <sup>*</sup> 「Ulausa Nama] 「Ulausa Wauhill
登録名称 001 サンプルフォーム1	・ デ備項目、 「HOUSE Name」 「HOUSE Waybin No] [仕向地] [分割搬入個数] [HWB 個数] で、
メニュー番号 1	どの項目をハウスバーコードにするかを選択し
7ォーム名 AAA04	ます。
ラベル名称 ハウスラベル1 House Name ZZZ	・No.、付加順を選択したものが合成対象になり ます。
No     前付加     後付加     付加順       マ     マ       1     ・     ・     マ       1     ・     H     House Name     1     マ       1     ・     House Waybill No.     ・     2     マ       2     ・     D     仕向地     ・     1       マ     ・     分割搬入個数     ・     マ       2     ・     S     HWB(個数     ・	<ul> <li>・前付加、後付加を入力(それぞれ1桁)した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードはNo.でバーコード1、2に分別されて付加順の番号順に合成されます。</li> <li>※ [House Name]の上の空欄(英数3桁以内)</li> </ul>
OK +۲۰٫۲۵ル	

#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

### ● [詳細設定] ハウスラベル2

[入力形式]が「ハウス2」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル2詳細定義]画面が表示されます。

# <[ハウスラベル2詳細定義] 画面>

(表示例)	
🔗 ハウスラベル2	詳細定義
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	2
フォーム名	AAA04
ラベル名称	<u>いウスラベル2</u>
使用項目	
▼ 色分け	✓ HWB/個数
☑ 付加情報	
רב-אגליא	ド指定 OK キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [使用項目]

色分け:仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。<br/>(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)

- HWB 個数 HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。
- 付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30文字以内の英数字 および日本語)

#### [OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

🔗 ハウスラベル2 ハ	ウスバーコード指定
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	2
フォーム名	AAA04
ラベル名称	ハウスラベル2
No 前付加	
-	
1 • H	House Waybill No. + 1 -
2 🔻 D	仕向地 + 1 -
2 🔻 S	HWB個数 + 2 -
	OK キャンセル

- ・予備項目<sup>\*</sup>、[House Waybill No] [仕向地] [HWB 個数] で、どの項目をハウスバーコードにする かを選択します。
- ・No.、付加順を選択したものが合成対象になり ます。
- ・前付加、後付加を入力(それぞれ1桁)した 場合は対象項目の前後に入力した記号が付加さ れ、バーコードは No. でバーコード1、2 に分 別されて付加順の番号順に合成されます。

\* [House Waybill No] の上の空欄 (英数 3 桁以内)

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

# ● [詳細設定] ハウスラベル3

[入力形式]が「ハウス3」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル3詳細定義]画面が表示されます。

# < [ハウスラベル3詳細定義] 画面>

(表示例)	
🔗 ハウスラベル3	洋細定義
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	3
フォーム名	AAA04
ラベル名称	<u>いウスラベル3</u>
使用項目	
📝 色分け	✓ HWB個数
☑ 付加情報	
ハウスバーコート	*指定 OK キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [使用項目]

色分け:仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。<br/>(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)

- HWB 個数 HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。
- 付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30文字以内の英数字 および日本語)

#### [OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

🔗 ハウスラベル3 ハウスパーコード指定	
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	3
フォーム名	AAA04
ラベル名称	ハウスラベル3
No 前付加	後行力の 行力の利頼
<b>_</b>	
1 • H	House Waybill No. + 1 -
2 <b>v</b> D	住向地 + 1
2 🔻 S	HWB個数 + 2 ▼
	OK キャンセル

- ・予備項目<sup>\*\*</sup>、[House Waybill No] [仕向地] [HWB 個数] で、どの項目をハウスバーコードにする かを選択します。
- ・No.、付加順を選択したものが合成対象になり ます。
- ・前付加、後付加を入力(それぞれ1桁)した 場合は対象項目の前後に入力した記号が付加さ れ、バーコードは No. でバーコード1、2 に分 別されて付加順の番号順に合成されます。
- \* [House Waybill No] の上の空欄 (英数 3 桁以内)

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]
## ● [詳細設定] ハウスラベル4

[入力形式]が「ハウス4」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル4詳細定義]画面が表示されます。

## < [ハウスラベル4詳細定義] 画面>

(表示例)	
パウスラベル4	詳細定義
登録名称	001 サンプルフォーム1
メニュー番号	4
フォーム名	AAA04
ラベル名称	ハウス5ベル4
Prefix	ZZZZ
チェック機能 IV House Waybill	No.
使用項目	
📄 色分け	📄 分割搬入個数
☑ HWB個数	🥅 付加情報
ハウスバーコー	ド指定 OK キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [Prefix]

Prefix を入力します。

入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。(英数字 4 桁以内)

#### [チェック機能]

House Waybill No.:House name が数字のときは、House Waybill No. の 8 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。House name が英数字のときは、House Waybill No. の 7 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

#### [使用項目]

色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。				
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)				
分割搬入個数:	分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックマークを入れます。				
	(HWB 個数以下の数値入力が可能)				
HWB 個数	HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。				

#### メンテナンスメニュー

付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の 英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。

クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)



[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

## ● [詳細設定] ケースマークラベル

[入力形式]が「ケース 05 行」、「ケース 10 行」、「ケース 15 行」の詳細設定をクリックすると、[ケースマー クラベル詳細定義] 画面が表示されます。

### <[ケースマークラベル詳細定義] 画面>

(表示例)

🔗 ケースマークラ	ベル 詳細定義			
登録名称	001 サンブルフォーム1			
メニュー番号	1			
フォーム名	AAA05			
ラベル名称	ケースマーク(5行)			
データ行数	5			
OK キャンセル				

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

[データ行数]

ケースマークラベル作成画面の入力行数を表示します。

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

## ● [詳細設定] バーコードラベル

[入力形式]が「バーコード 06 行」の詳細設定をクリックすると、[バーコードラベル詳細定義] 画面が表示 されます。

## <[バーコードラベル詳細定義] 画面>

(表示例)

🔗 バーコードラベル	レ詳細定義			
登録名称	001 サンプルフォーム1			
メニュー番号	1			
フォーム名	AAA08			
ラベル名称				
データ行数	6			
OK キャンセル				

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定(メニュー登録)画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名 が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以 内(または、半角 30 文字以内)の英数字および日本語)

#### [データ行数]

バーコードラベル作成画面の入力行数を表示します。

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

#### [キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

## ■ パラメーター設定

1

本ソフトウェアの各メニューの表示設定を行います。

#### [メンテナンスメニュー]から[パラメーター設定]を選択します。

[パラメーター設定] 画面が表示されます。

<[パラメーター設定] 画面>

🔗 パラメーター設定	×
デフォルトフォワーダー	
001 ・ サンプルフォーム1	
☑ フォワーダーを固定する	
ок	キャンセル

[デフォルトフォワーダー]

本ソフトウェアの各メニューで、最初に表示される依頼元を設定します。

[フォワーダーを固定する]

チェックマークを付けると、本ソフトウェアの各メニューのフォームを固定するようになります。

**2** 設定したあと、[OK] をクリックします。

1

## ■ データベース最適化

本ソフトウェアで使用しているデータベース(LabelP.mdb)の最適化を行います。 フォワーダーの削除を何度も行ったときは最適化を実行してください。

[メンテナンスメニュー]から [データベース最適化]を選択します。

確認のメッセージが表示されます。

データベース最適化
データベースの最適化を行います。 よろしいですか?
OK キャンセル



最適化が実行されます。

## ■ プリンター設定

本ソフトウェアで使用するプリンターを設定します。

**1** [メンテナンスメニュー]から [プリンター設定]を選択します。

[プリンター設定]画面が表示されます。

2 プルダウンより、LX-D5500(NE) ドライバー ((例) Canon LX-D5500(NE)) を選んで、[OK] をクリックします。

🔗 プリンター設定
プリンター名称
Canon LX-D5500(NE)
OK キャンセル

## メモ

● ご使用の環境に複数の「Caonn LX-D5500」プリンターがあるときは、LX-D5500(NE) ドライバーを複数インストー ルし、印刷設定の「出力プリンター」をそれぞれ異なるプリンターで登録してください。このように設定すると、 出力プリンターを指定した印刷が可能になります。 LX-D5500(NE) ドライバーのインストールおよび設定については、「インストールガイド」をご覧ください。

# 付録

## <入力内容と最大入力可能桁数一覧>

- 〇:入力可能
- -:入力不可能
- () カッコ内の数字:入力可能桁数

了中中的	入力形式							
八八小子 一	コンビ1	コンビ2	コンビ3	コンビ4	ハウス1	ハウス2	ハウス3	ハウス4
Airline	(2)							
Airline code	(3)				_			
Air Waybill No.	(8)				_			
Destination	(3)				_			
個数	(4)				_			
House Name	(3)	_	_	(4)	(3)	_	_	(4)
House Waybill No.	(8)	(12)	(16)	(8/7)	(8)	(12)	(16)	(8/7)
仕向地	(3/8)	(6)	(6)	(3/8)	(3/8)	(6)	(6)	(3/8)
色分け	(3)				(3)			
バーコード用	(3)	_	_	(3)	(3)	_	_	(3)
HWB 個数	(4)				(4)			
分割搬入個数	(4)	_	_	_	(4)	_	_	_
付加情報	(30)			(30)				
発行枚数	(4)				(4)			